

## 目次

日本語版出版によせて .....	6	100人に！ .....	46
第1章 子イヌの発達における学習の期限 .....	7	社会化の3つの目標 .....	47
子イヌを飼ってから最初の3週間 .....	8	1. 子イヌが人を好きになり、人を尊重するように教える .....	48
一番急いでのことは .....	9	トレーニング・トリーツ？ .....	49
一番重要なことは .....	10	喜んで従う .....	53
一番楽しいことは .....	13	子ども .....	53
第2章 家庭のエチケット基礎講座 .....	17	パピーパーティーのゲーム .....	59
あなたが家を留守にする時 .....	19	男性 .....	62
あなたが家にいる時 .....	21	見知らぬ人 .....	63
排泄のしつけは1、2、3、と簡単 .....	23	「こんにちは」はオスワリで .....	64
よくある間違い .....	23	警告！ .....	64
第3章 ホームアローン（家でひとりぼっち） .....	27	からかったり手荒く扱ったりする .....	66
分離不安 .....	32	とても大切なルール .....	67
家を留守にする時 .....	35	手からフードを与える .....	73
帰宅した時 .....	36	2. ハンドリングとジェントリング .....	73
ジキルとハイド的行動 .....	37	抱きしめる／押さえつける .....	77
分離不安と言えるだろうか？ .....	39	すばやく落ちつかせる .....	80
第4章 学習の期限 その4 ～生後3ヶ月齢までに～ 人への社会化 .....	41	かんしゃく？ .....	80
緊急性 .....	44	権勢症候群？？？ .....	82
夢のようなイヌ？ 悪魔のようなイヌ？ .....	45	ハンドリングする／調べる .....	82
		罰 .....	87
		襟首をつかむ .....	95
		よく使われる子イヌを社会化させない言い訳 .....	101
		合図で吠える・うなる .....	113
		あいまいで、とってつけたような言い訳 .....	117
		3. 大事なものをを守る .....	118
		大切なものをトリーツと交換する .....	121
		食器 .....	127
		怠慢なウェイターの態度 .....	130
		ティッシュペーパーの問題！ .....	132

## 第5章 学習の期限 その5 ～生後4ヶ月半までに～ 咬みつきの抑制を学ぶ

確実な咬みつきの抑制	138
症例	139
イヌの咬みつきの抑制：悪い知らせと良い知らせ	142
とても良いイヌ・良いイヌ・悪いイヌ・とても悪いイヌ	143
人の咬みつきの抑制？	148
イヌは人ほど恐ろしくはない	150
他のイヌに対する咬みつきの抑制	150
人に対する咬みつきの抑制	152
咬みつきの抑制レッスン	154
1. 咬みつきの力の抑制	155
2. マウズイングの回数を減らす	158
手におえないプレイセッション	163
甘咬みのできる子イヌ	165
咬みつかない子イヌ	166
重大な過ち	168
発達の速さ	168
パピースクール（子イヌのしつけ教室）	169
イヌに対する社会化 vs. 人に対する社会化	171
しつけ教室に参加する一番の理由	174
子イヌを抱いて歩く	182
しつけ教室を探す	184

## 第6章 学習の期限 その6 ～生後5ヶ月齢までとその後～ 外の世界

青年期に起こりうる変化	189
青年期がうまくいく秘訣	202
イヌの散歩	206
散歩中に排泄のしつけをする	207

散歩中に社会化させる	209
散歩中にトレーニングをする	211
赤信号・青信号	214
無意識にイヌを興奮させない	218
オスワリとおとなしくしなさい	219
車の中でトレーニングをする	224
ドッグパークでトレーニングをする	226
呼ばれても来ないようにイヌをしつける	226
呼ばれたら来るようにイヌをしつける	228
緊急時の離れたところからの「オスワリ」4段階	231
トレーニングとゲームを組み合わせる	236
トレーニングとライフスタイルを組み合わせる	238
子イヌのライフスタイル	238
トレーニングをあなた自身のライフスタイルに組み込む	240

## 第7章 宿題のスケジュール

家でひとりぼっちになる	244
咬みつきの抑制	247
自宅での社会化とトレーニング	249
広い世界での社会化とトレーニング	252

## 第8章 買い物リスト／書籍とビデオ

### “噛む”と“咬む”の違いの解説

原書では「かむ」という行為について“chew”と“bite”が使用されており、本書ではそれぞれ“噛む”と“咬む”と訳し分けています。意味合いの違いは次の通りです。

噛む：ドッグフードを噛む、ガムを噛む、家具を噛む、のように物を噛んだり、かじったりするような場合。

咬む：咬傷事故のように、イヌが人に咬みついてケガをさせる、ケンカで咬みつくのよう  
に強く咬む、咬みちぎるような場合。